

報道資料

9chアンプ搭載でオブジェクトオーディオを圧倒的な臨場感で再現
シアターサウンド再生の世界基準THX® Certified Select™に準拠し、
厳選されたカスタムパーツを使用したRZシリーズのAVレシーバーを発売



商品名	型番	希望小売価格(税別)	発売予定時期
AVレシーバー	TX-RZ830(B)	148,000円	5月下旬

オンキヨー&パイオニア株式会社（所在地：大阪府大阪市中央区、代表取締役社長：宮城 謙二）は、シアターサウンド再生の世界基準THX Certified Selectに準拠し、5.2.4ch環境でのDolby Atmos[®]*¹ やDTS:X[®]*²の再生をはじめ、ハイレゾ音源の再生、“Chromecast built-in”や音楽配信サービスなどのネットワークオーディオに対応したオンキヨーブランドの9.2ch AVレシーバー「TX-RZ830(B)」を発売します。

本機はTHX Certified Selectに準拠し、映画産業にかかわる技術者の厳しい要求に高水準で応えられる様々な仕様や性能が凝縮されています。また、Blu-ray Disc[™]などに採用されているDolby AtmosやDTS:Xの再生に対応しており、オブジェクトオーディオ用に設置されたスピーカーシステムと接続することで、迫力の立体音響をお楽しみいただけます。設計に関しては「Dynamic Audio Amplification」コンセプトに基づく仕様となっており、カスタムメイドの大型電源トランスや大容量コンデンサの採用により、瞬時電流供給能力を高め、スピーカーユニットを力強く駆動できるとともに、5Hzから100kHzの広帯域再生周波数特性を持ち、ハイグレード384kHz/32bit D/Aコンバーターと相まってWAV/FLAC/DSDなどのハイレゾ音源も余すこと無く高品位に再生します。加えて、デジタル音声信号のD/A変換時のノイズを除去する「VLS (Vector Linear Shaping Circuitry)」の搭載（フロントL/R）により、2ch再生の空間表現力が向上しています。背面6系統および前面1系統のHDMI端子はHDCP2.2に準拠し、Dolby Vision[™]やHDR10[®]*³に加えHybrid Log-Gamma[®]*⁴のHDR映像信号伝送、BT. 2020[®]*⁵広色域信号のパススルーに対応しており、対応機器と接続して次世代の高画質ソースを楽しむことができます[®]*⁶。部屋のリスニング環境を最適化する音場補正機能には、定在波制御や暗騒音を考慮した測定にも対応した「AccuEQ Advance」を搭載。さらに、“Chromecast built-in”対応により、スマートフォン等にインストールしたChromecast対応appからの本機への音楽・ポッドキャスト・ラジオ等のストリーミングや、Googleアシスタント搭載デバイスから声による操作も可能[®]*⁷です。5GHz/2.4GHzのWi-Fi[®]とBluetooth[®]無線技術への対応や、音楽配信サービス「Spotify」や「Amazon Music[®]*⁸*⁹」、CD音質の音楽配信サービス「Deezer HiFi[®]*¹⁰*¹¹」への対応など、さまざまな音源を手軽なワイヤレス再生で楽しめます。

* 「Deezer HiFi」について、本製品をご購入いただいたお客様向けに3ヶ月無料トライアルキャンペーンを実施します。詳細は後日当社Webサイトにてご案内します。*

【主な特長】**1) 9chアンプ搭載により、様々なスピーカー構成に対応**

- ・Dolby AtmosやDTS:Xのオブジェクトオーディオを5.2.4ch や7.2.2chなど、様々なスピーカー構成でお楽しみいただけます。また、11chプリアウト出力も搭載されているため、お手持ちのパワーアンプを活かした設定も可能です。サラウンドバックプリアウトを外部アンプに接続することで、7.2.4chのオブジェクトオーディオ再生に対応することも出来ます。

2) 「Dynamic Audio Amplification (ダイナミック・オーディオ・アンプリフィケーション)」コンセプトに基づく、力強いスピーカードライブの実現と徹底的なノイズ対策

- ・ハイカレント(大電流)、ローインピーダンス(低負荷)設計によりスピーカークニットの力強い駆動を実現
豊かな電源供給が可能なカスタムメイドの電源トランスと瞬間的な信号変動に追従したスピーカークニットの力強い駆動が可能な大容量コンデンサ2基を採用することにより、瞬時電流供給能力の向上を実現。スピーカークニットの力強いドライブによるコンテンツの高音質再生を実現します。また、コンデンサなどの電子部品で構成したディスクリット基板の信号増幅回路により、豊かな情報量でダイナミックなサラウンド再生を実現します。
- ・位相ズレを防ぐ「ノンフェーズシフト」設計
音が減衰を始めるポイントをリスニングレベルの周波数より高い位置に設定することで、位相ズレ(フェーズシフト)を防ぎ、明確な音像を再現します。
- ・パルスノイズを除去するデジタルノイズ除去回路「VLSC」の搭載(フロントL/R)
独自に開発したフィルター回路「VLSC」により、通常デジタル音声信号のD/A変換後のLPFでは残留してしまうノイズを除去し、原音に忠実な信号を再現します。細やかな情報を豊かに表現することで、個々の音の存在感や楽曲全体の音場感が向上します。

3) シアターサウンド再生の世界基準「THX Certified Select」に準拠

- ・シアターの世界的基準THXは、映画館特有の臨場感の再現を目的とした基準や規定が細かく体系化されており、認可にはTHXラボによる2,000項目(14,000箇所)に及ぶテストに合格する必要があります。
THX Certified Selectに準拠した本機では、映画館に匹敵する迫力の臨場感をご家庭で体感いただけます。

4) 「Dolby Atmos」と「DTS:X」のオブジェクトオーディオ再生に対応

- ・これまでのチャンネルベースの音声に代わり、独立した個別の空間位置・移動方向・移動速度情報等をメタデータとして付加されたオブジェクトをベースとした音声を使用し、これまでにないリアルな音の移動や立体音場を実現するDolby AtmosとDTS:Xの再生に対応。臨場感のある豊かなサラウンド音響を実現します。

5) 独自の音場補正機能を進化させた「AccuEQ Advance」に加え、Dolby Atmosイネーブルドスピーカーに対応する「AccuReflex」を搭載し、リスニング環境の最適化を実現

- ・「AccuEQ」に新機能を追加した「AccuEQ Room Calibration Advance」を搭載。付属の測定マイクを使用しスピーカークニットの数や視聴位置からの距離、音量、クロスオーバー周波数などを測定し、お部屋やご使用のスピーカーシステムに合わせてリスニング環境を自動で最適化することができる音場補正に加え、部屋の複数箇所での定在波測定及び補正が可能になりました。また、マイク測定時に影響するエアコンの動作音などの暗騒音がある場合でも、その影響を抑えた測定をすることで、より正確な音場補正が可能となりました。これにより不要な共鳴を低減させ、明瞭なサウンドが楽しめます。

- ・「AccuReflex」は、Dolby Atmosイネーブルドスピーカーによる天井からの反射音と(ユニットからの)直接音との間にわずかに生じる時間差の位相ずれを補正することで、聴感上の違和感を取り除き最適な音場空間を実現します。

6) DSD 11.2MHzを含む多様なハイレゾ再生に加え、さらに充実したネットワーク機能

- ・WAV/FLAC/AIFF/Apple Losslessファイル形式のハイレゾ音源(192kHz/24bit)の再生に加え、DSDファイル11.2MHz^{*12}、Dolby TrueHDファイル(192kHz/24bit)^{*13}の再生に対応。また、音楽配信サービス「Spotify」のストリーミング再生も「Spotify Connect^{*14}」機能を利用して便利に楽しめるほか、話題の音楽配信サービス「Amazon Music^{*8*9}」やCD同等品質のFLAC 44.1kHz/16bitでストリーミング再生できる音楽配信サービス「Deezer HiFi^{*10}」に対応^{*11}しています。

7) ハイグレード384kHz/32bit D/Aコンバーター搭載

- ・音質に定評のある旭化成エレクトロニクス社製“AK4458 32bit DAC”を搭載しており、ハイレゾ音源にも対応し、低歪み率による高音質再生を実現します。

8) RZシリーズ専用にカスタムメイドされたパーツを採用

- ・音質の核となる電源トランスやコンデンサーはもちろん、共振を抑える扇形状のヒートシンクなど、様々な部品をRZモデルのために厳選して採用しました。これにより更なる「力強さ」に加え、微細な表現も逃さない「繊細さ」も実現しました。

9) 次世代映像規格に対応したHDMI端子*

- ・4K/60p/4:4:4/24-bitの映像信号伝送と著作権保護規格 HDCP 2.2に対応したHDMI端子は、HDR(High Dynamic Range)規格である「HDR10」「Dolby Vision」「Hybrid Log-Gamma」およびBT.2020の広色域信号のパススルー伝送にも対応。対応映像機器と接続することで次世代映像のリアルで生き生きとした高画質をお楽しみいただけます。

10) スマートフォンを使って多彩な音楽を楽しめる“Chromecast built-in”対応

- ・“Chromecast built-in”により、お手持ちのiPhone、iPad、Android[™]フォン、タブレットにインストールしたChromecast対応アプリやChromebook[™]、Chrome[™]ブラウザから、簡単操作でお気に入りの音楽やラジオ、ポッドキャストなどを本機にストリーミングできます。また、Googleアシスタント搭載デバイスから声による操作も可能^{*1}なため、より音楽を快適に楽しむこともできます。

11) Wi-Fi・Bluetooth[®]無線技術の搭載により、快適で高音質なネットワークオーディオ再生を実現

- ・5GHz(11a/n)、2.4GHz(11b/g/n)のデュアルバンドに対応したWi-Fi 接続により、途切れにくい伝送を実現することで、より快適にさまざまな音源をワイヤレスで楽しめます。
- ・Bluetooth[®]無線技術(SBC、AACコーデックに対応)により、スマートフォンなどの楽曲の再生をワイヤレスで手軽に楽しめます。

12) 外部接続した音声もストリーミング再生できるFlareConnect対応

- ・対応している音楽配信サービスや接続している外部機器^{*15}などの音声を、同一ネットワークに接続したFlareConnect対応機器でストリーミング再生することが可能です。

13) その他の特長

- ・音楽配信サービスなどの圧縮音源で失われてしまっている高音域を補正し、音質を向上させるオンキヨー独自技術「ミュージック オプティマイザー」搭載
- ・FM(ワイドFM対応)/AMチューナー搭載
- ・IPサイマルラジオサービスradiko.jp^{※16}やインターネットラジオTuneInに対応
- ・コントロールアプリケーション「Onkyo Controller」^{※17}対応
- ・AirPlay 対応
- ・小音量でもサラウンドを楽しめるレイトナイト機能搭載
- ・音楽信号の最短化でノイズを大幅に抑える「PURE AUDIOモード」搭載
- ・PHONO端子(MM対応)搭載
- ・DTS Play-Fi[®]対応

※1 ドルビーラボラトリーズが提案するオブジェクトオーディオの1種。“Dolby Atmos[®]” (ドルビーアトモス) は2012年に劇場に導入されて以来、ハリウッドのあらゆる主要製作スタジオに採用され、アカデミー賞を受賞した7人の監督、16人のサウンドミキサーをはじめ、映画業界で幅広く採用されている多次元サラウンドフォーマットです。

※2 米DTS 社が2015年4月に発表したオブジェクトオーディオの1種。従来のチャンネルベースのサラウンド音声に音の移動情報や位置情報を重ねることで、平面的な音の移動だけではなく垂直方向の音の移動感も加わり、より立体的な臨場感を体験することができるシネマ音響の技術です。

※3 HDRとは、映像の最大輝度を拡張する技術。“Ultra HD Blu-ray”規格ではHDR技術を使用して、最大輝度を100nitから10,000nitに拡張。

※4 Hybrid Log-GammaとはNHKと英国BBCが共同開発したHDR方式。

※5 BT. 2020とは、現在のBlu-rayなどで用いられるBT. 709に比べ、2倍以上の広い色空間をカバーした映像フォーマット規格。

※6 フロントHDMI端子は4K/60p/4:2:0/24-bitに対応しています。

※7 AVレシーバーを操作するには、AVレシーバーがGoogleアシスタント搭載スマートスピーカーと同一ネットワークに接続されていることが必要です。また、Googleアシスタント搭載スマートスピーカーで声により操作できることは、Google Play Musicなどの音楽配信サービスの再生、停止、ボリュームのアップダウンです。

※8 「Onkyo Music Control App」経由での再生が可能です。

「Onkyo Music Control App」はApp StoreもしくはGoogle Playから無料でダウンロードできます。

※9 Amazon Musicをお楽しみいただくには別途サービスごとの登録が必要です。

※10 Deezer HiFi は月額制の有料サービスです。そのためご利用には別途契約が必要です。

※11 ファームウェアのアップデートによる対応となります。アップデートの実施については準備が整い次第、詳細な日程や内容については当社Webサイト(<http://www.jp.onkyo.com/>)でお知らせします。

※12 無線LAN経由での再生動作保証はしていません。

※13 無線LAN経由での再生動作保証はしていません。

※14 Spotify Connect を利用するには、Spotify アプリ(無料)のインストールとSpotify Premium アカウント(有料)への登録が必要です。

※15 対応する外部入力機種によって異なります。

詳細についてはこちら(<http://www.jp.onkyo.com/flareconnect/>)でご確認ください。

※16 “radiko.jp”の対応(聴取可能)エリア、対応放送局については、“radiko.jp”のサイト(<http://radiko.jp/>)をご覧ください。

※17 App StoreもしくはGoogle Playから無料でダウンロードできます。

- *Dolby, Dolby Atmos、ドルビー及びダブルD 記号はドルビーラボラトリーズの登録商標です。
- *DTS、そのシンボルおよびDTS とそのシンボルマークの組み合わせ、DTS:X およびDTS:X ロゴは、米国および他の国々で登録されたDTS社の商標です。
- *AirPlayおよびiPad は米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- *iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- *HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- *Android、Google Play、Chromebook、Chrome、およびChromecastは、Google LLCの商標または登録商標です。
- *Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。
- *Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- *“Blu-ray™”、“Blu-ray Disc™”、および“Ultra HD Blu-ray™”はブルーレイディスクアソシエーションの商標です。
- *SpotifyとそのシンボルはSpotify社の登録商標です。
- *Amazon、Amazon MusicおよびそれらのロゴはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- *その他の会社名、商品名、技術名、トレードマークおよび商号は、各社の商標または登録商標です。

【主な仕様】

型式	TX-RZ830(B)
定格出力(各チャンネル)	130W (8Ω、20 Hz～20 kHz、全高調波歪率 0.08 %以下、2ch 駆動、JEITA)
実用最大出力(各チャンネル)	215 W (6 Ω、1kHz、全高調波歪率 10%以下、1ch 駆動、JEITA)
周波数特性	5 Hz ～ 100 kHz(+1 dB、-3 dB、Direct モード)
HDMI端子	入力:7 出力:2
映像入力端子	入力:コンポジット×2、コンポーネント×2
音声入出力端子	入力:デジタル×3(光×2、同軸×1)、アナログ×7(PHONO×1を含む) 出力:アナログ×1(ZONE 2)、11chプリアウト×1(Heightの2chはZONE3と兼用です) ヘッドホン×1、サブウーファー×2
USB入力端子	1(リア)
最大外形寸法 (W)×(H)×(D)	435 mm × 201.5mm × 398 mm
質量	14.0 kg
付属品	リモコン(RC-911R)、電源コード、測定用マイク、AM 室内アンテナ、FM 室内アンテナ

※ 詳しい製品情報は以下の製品のホームページをご覧ください。

<http://www.jp.onkyo.com/audiovisual/hometheater/txrz830/index.htm>